

科目名	ケーススタディ（国際関係）A ケーススタディ（国際関係）B	
担当者	谷内 正太郎	
配当学期	ケーススタディ（国際関係）A 春学期集中 ケーススタディ（国際関係）B 秋学期集中	
単位	ケーススタディ（国際関係）A 2単位 ケーススタディ（国際関係）B 2単位	
授業概要	戦後初めてと言って良い政権交代を契機として、戦後日本外交の軌跡を振り返りながら、いかなる外交・安全保障上の政策を継承し、何を変革すべきなのかを考察する。具体的なケース・スタディ（ロール・プレイング）と基本書の輪読を中心として実務的考察を行う。	
授業の到達目標	時代の閉塞状況の中で志を立て、自らの立ち位置を固めつつ、世のため人のために貢献する人間になるための知的・精神的態勢を作り上げていく。	
授業計画	<p>[講義日程]</p> <p>5月9日（月）1限目 オリエンテーション（9:00-10:30）※26号館 1202 教室</p> <p>5月21日（土）集中講義（10:00-17:00）—— 下記日程に変更 6月4日（土）集中講義（10:00-17:00） 6月18日（土）集中講義（14:00-17:00） 集中合宿：7月16日（土）～18日（月） 合宿場所：御殿場（合宿費用は自弁） * 食費・宿泊費 3,000 円/日</p> <p>10月17日（月）1限（9:00-10:30）オリエンテーション ※26号館 1203 教室</p> <p>10月～11月中 土曜日 集中講義（2回） 集中合宿：12月10日（土）～12日（月） * 場所・費用については同上</p> <p>ケーススタディ（国際関係）A (1) オリエンテーション (2) 課題研究 (3) 事例研究</p> <p>ケーススタディ（国際関係）B (1) 課題研究 (2) 事例研究 (3) 総括・講評</p>	
教科書	W. マーレー他編「戦略の形成—支配者、国家、戦争」（上・下）（中央公論新社）	
参考文献	随時指定	
成績評価方法		評価基準
	試験 %	

	レポート %	
	平常点評価 100%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 演習への参加・貢献度による評価 ・ 具体的ケースについての発表・発言内容による評価
	その他 %	
関連 URL		
備考	科目履修者は A、B を連続受講すること	